

# 情報デザインの実践2(文書作成とAI活用)

教科書該当なし 特別授業

# 書きたい文書をHTML形式で書いてみる(夏休み)

- ・内容

- ・なんでもいい

- ・問題提起と改善依頼

- ・すきなものの紹介

- ・構成

- ・現状(問題・背景等)の共有,

- その現状がよりよくなる(問題解決がされた)結果,

- そのつながり(意見や理由等)の三要素があれば

- 基本的にはOK

# 書きたい文書をHTML形式で書いてみる(夏休み)

## ・構成の例

### ・序論・本論・結論型

- ・序論(問題提起とテーマの背景)

- ・本論(自分の意見, 理由・根拠)

- ・結論(まとめ)

# 書きたい文書をHTML形式で書いてみる(夏休み)

## ・構成の例

### ・NVC(非暴力コミュニケーション)型

・観察(出来事を解釈せずにデータのまま書く)

・感情(出来事で生まれた感情を書く)

(出来事を解釈した結果得られる情報ともいえる))

・ニーズ(自分の価値観, 何を重視しているかを書く)

・リクエスト(相手にしてほしい具体的なこと)

# 書きたい文書をHTML形式で書いてみる(夏休み)

- ・構成の例

- ・問題解決型

- ・問題(理想とのギャップ, 困りごと)
    - ・目的(理想的な状態になった結果, 何が変わるか)
    - ・目標(解決のための手段)
    - ・評価(どのように変化したか)
  - ・ほかに演繹型, 帰納型, ストーリー型などもある。

# HTMLのおすすめの学び方

- ・k-takatsugi.jpで質問する
- ・ネットで検索する
- ・AI(ChatGPT等)に聞く
- ・WebページのHTMLを見て学ぶ

# HTMLの作成方法(水曜日か木曜日に動画をあけ)

1. Meryを開く
2. 左上のファイル(F)をクリック
3. 新規作成(N)をクリック,  
または開く(O)をクリックしてHTMLファイルを選択
4. 新規作成をした場合は、ファイル(F)  
→名前をつけて保存(A)でファイル名を  
「なんでもいい.html」にして保存  
(最後が.htmlになっていることが重要)
5. HTMLを書く
6. ファイル(F)→名前をつけて保存(A)または  
上書き保存(S)を選択
7. 保存したファイルをダブルクリックすると  
ChromeやEdgeなどのブラウザで開く

# ChatGPTの使い方参考例

- ・お金に余裕があるなら課金した方がよい
  - ・無料版でも有用
    - ・アカウント登録だけはした方がいい  
(ログインせずに使うと、あまり質がよくなかった)
  - ・月額3,000円くらいのと30,000円くらいのがある
  - ・高辻は30,000円くらいのを払っている
  - ・コピペだけでも割と使える
- ・<https://chatgpt.com/share/686c4ee3-eaa4-8006-9102-e76caf1c4fcc>

